



学校だより

平成28年度 9月号

和歌山大学教育学部附属特別支援学校

あっという間に夏休みが過ぎていきました。いよいよ9月です。2学期の始まりです。夏休みを超えて一段とたくましくなった子どもたちの一層の活躍を期待しています。保護者や地域の皆様におかれましても、子どもたちの成長のために、一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、この夏休みは日本中がリオデジャネイロオリンピックでの日本人選手の活躍によって大変に盛り上がりました。過去を振り返れば、日本の代表選手がオリンピックに初めて参加したのは1912年のストックホルム大会で、そのときの出場者はわずか2名だったそうです。それから約100年が経ち、今回のオリンピックには、日本から338名もの選手が出場しました。その中で、「史上初」あるいは「〇〇年ぶり」と言われるような活躍をみせてくれた選手も数多くいました。そして、結果的に41個のメダルに手が届きました。選手みなさんのすばらしい活躍に心から拍手を送りたいと思います。次回の東京オリンピック・パラリンピックでのさらなる活躍を期待したいと思います。

ところで、私たちはオリンピック選手の姿になぜ感動するのでしょうか。人間の力の限界を乗り越え、「より速く、より高く、より遠く」へとより高い記録をめざしてチャレンジし続ける姿に感動を覚えるのでしょうか。しかし果たしてそれだけでしょか。選手のインタビューの中で「夢を追い続けて、その夢を叶えることができた。」といった言葉を聴くことがあります。言葉としては簡単ですが、その言葉の奥には、何年も何年も、そして人の何倍も何倍も努力し続けた日々があるはずで、自己の記録を高めることは決して容易いことではありません。大きな壁にぶつかり、何度も挫折してしまいたいになったことは数知れないと思います。その度に自分を奮い立たせ、立ち上がり、努力し続けた者でしか見せることのできない姿に私たちは感動を覚えるのではないのでしょうか。オリンピックは、‘超人’たちの集まりのようにみえるかもしれませんが、それは私たちの想像を超えた努力を積み重ねてきたという意味での‘超人’たちなのです。私たちは、オリンピックをみるとき、華やかな一面だけに目を奪われるのではなく、その向こう側にある‘努力する姿’から数多くのことを学びたいものです。

校長 林 修

◆保護者へのお知らせ

- ・2学期が始まりますが、残暑が厳しく、暑い日が続きます。朝のマラソンや運動場での体育の授業（運動会の練習も始まります）では、熱中症にならないよう帽子をかぶるようにしています。また、適度な水分補給も大切になってきます。毎日、水筒を持たせてあげてください。
- ・子どもたちの夏休みの作品展を9月にパル和室にて開催します。子どもたちの作品を見てあげてください。
- ・27日（火）授業参観後の人権研修は、ネットモラルについての話があります。是非、みなさまご参加ください。

◆9月の行事予定

1（木）始業式 13:30 下校		16（金）体験入学（小学部）
2（金）体験入学（高等部）		20（火）学校開放日 職業相談（高3）
5（月）全校集会 アクアビクス部発表会（高等部クラブ）		21（水）学校開放日 支援体連ソフトボール大会予備日
6（火）体験入学（高等部）		23（金）美里中交流（中学部）
7（水）体験入学（中学部）		26（月）運動会全体練習開始
9（金）支援体連ソフトボール大会（高等部クラブ）		27（火）運動会全体練習 参観日、保護者研修会
13（火）体験入学（小学部）		
14（水）体験入学（中学部）	29（木）附小交流	
15（木）りぼテーリング（高等部Sコース）	30（金）運動会全体練習	

◆9月の保健行事

身長・体重測定・・・2日（金）高等部Sコース、5日（月）高等部Fコース、6日（火）小中学部